

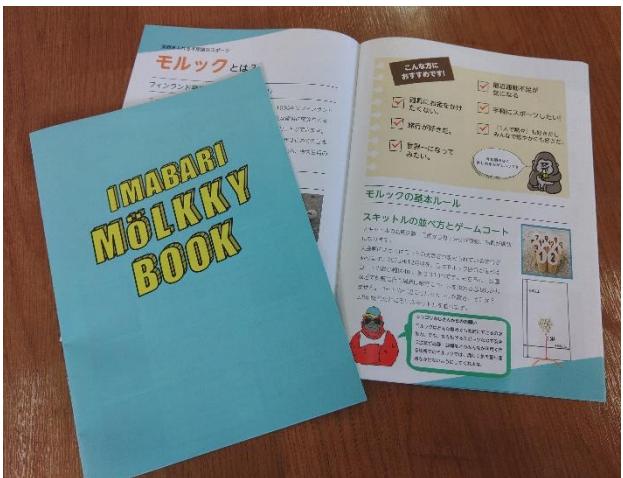
フィンランド発祥のスポーツ「モルック」を今治市の新しい楽しみとして定着するべく、活動を行いましたのでご報告させていただきます。

1. モルック普及活動



普及活動をより効果的に行えるようプログラムや道具の準備を進め、依頼のあった多くのイベントでの体験会に対応することができました。聴覚障害の方と交流を目的とした活動にモルックを取り入れたいとのことで、体験をしてもらうことができ、児童との交流を楽しむ様子でした。少人数でも時間が合えば体験してもらえるようにしたので、グループや家族さんに楽しんでもらうことができました。

2. モルックを学ぶ活動



モルックを地域の活動に取り入れたい方に向けた講習会を行いました。老人会さんや体育委員の皆さんへの講習会を行い、地域のレクリエーション活動に取り入れていただけるとのことでした。また、競技としてのモルックを指導するべく、全国で活躍されているモルックチームの方にお越しいただき、指導者講習会を行いました。投げ方のコツや試合を進めていく戦術的な面についても丁寧に教えていただきました。内容について、冊子にまとめました。体験会などで多くの方に手に取ってもらい、モルックへの理解を深めてもらいたいと思います。

3. モルックを楽しむ2つの大会



12月2日3日「第3回モルックえひめ大会」128名個人戦



第1回いまばりモルックカップ 11月3日 36チーム 団体戦

今回の事業では、2つの大会を行いました。第1回いまばりモルックカップは、交流を目的として、これまでに体験会などに参加していただいた方にも声をかけて開催しました。キッズチームや家族チーム、シニア世代チームなどが参加して賑やかに盛り上りました。もう一つの大会は、第3回モルックえひめ大会です。日本モルック協会の公認大会として実施し、8月に開催される世界大会の国別選手権選出に大きく関係するため、全国（一番遠いところは新潟）からモルック愛好家が集まりました。今治からも選手が参加し、競技としてのモルックを楽しみました。今回は2日間の開催としたため、参加者の方は今治に滞在し、食事やお酒を楽しむ様子がSNSなどから伺えました。敗退すると1日目で終了となるところを工夫し、交流戦などを行ったことすべての人が2日間楽しむことができました。

少しづつモルック普及の手ごたえを感じています。「やったことある」「みたことある」と言っていただけることもありました。ただ、ルールがわからなかったり、曖昧で少し違ったルールになっていたりがあり、正しいルールの普及も必要だと感じました。また、講師の方に来ていただいたことで指導のポイントやモルックで大切な点を丁寧に伝えることを教わり今後に活かしていきたいと思います。大会では多くの方におもてなしの部分を褒めていただき、「今治の大会は楽しい」と言っていただきました。今後も今治の新しい楽しみの一つとしてモルックを身边に感じてもらえるよう尽力させていただきます。